

事業番号	09 04 37	事業改善シート（27年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	外来魚等食害防止対策事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	H15 ~		

1 事業の概要

目指す姿	ブラックバス等の外来魚、カワウ等及びミンクによる漁業被害を軽減し、豊かな水産資源を維持する。
------	--

現状（予算編成時）	<p>○外来魚：天然水域については県内30漁協のうち15漁協で、ため池については全体の29%で生息が確認されている。魚食性が強く、繁殖力も旺盛なため、漁業や生態系に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>○カワウ：平成7年以降確認数が急増し、平成12年までに県下の主な水域で見られるようになった。一日に300～500gの魚を捕食するため、漁業に大きな被害をもたらす。</p> <p>○ミンク：千曲川上流部の川沿いに広く分布している。一日に魚など200gを捕食することに加えて、ミンクがいると魚が釣れなくなるなどの苦情もあることから、分布の拡大を防ぐ必要がある。</p>
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	<p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <p>外来魚等による漁業被害防止については、漁業権を有する漁協の努力だけでなく、国や地方公共団体も対策の実施に対する支援などの措置を講ずることが求められており、県は駆除活動等の被害防止対策の推進を表明している。</p> <p>根拠法令等：内水面漁業振興法、外来生物法、第2期長野県食と農業農村振興計画、生物多様性なごの県戦略</p>
	県民との協働による実施： 実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標（H27）					
	<p>漁業被害を低減するため、漁協等が行う外来魚等の駆除及び被害防除に要する経費を補助し、漁業被害の低減に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外来魚の駆除及び被害防除対策を行う団体への支援 8団体（外来魚生息15漁協のうち8漁協） ・カワウの駆除及び被害防除対策を行う団体への支援 9団体（カワウ被害有り18漁協のうち9漁協） ・ミンクの駆除及び被害防除対策を行う団体への支援 2団体（ミンク分布3漁協のうち2漁協） 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)
	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するための経費	200	167	193
	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚、カワウ及びミンクの駆除及び食害防止に要する経費補助(補助先:漁協等)	1,681	1,652	1,681
	合計			1,881	1,819	1,874

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,881	1,881	1,881	1,874
	補正予算				
	合計(A)	1,881	1,881	1,881	1,874
	Aの財源				
	一般財源	1,881	1,881	1,881	1,874
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	1,789	1,802	1,819		
概算人件費					
職員数(人)	0.90	0.90	0.90	0.90	
概算人件費(C)	7,432	7,432	7,448	7,448	
概算事業費(B(A)+C)	9,221	9,234	9,267	9,322	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
外来魚等対策団体支援	延べ18団体	延べ19団体	延べ19団体	達成	—
事業実施河川湖沼数	—	—	—	—	12地点

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・外来魚駆除を行う8団体を支援し、総計83,535尾を駆除した。 ・カワウ駆除を行う9団体を支援し、総計63羽を駆除した。 ・ミンク駆除を行う2団体を支援し、総計5頭を駆除した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	違法放流等により生息域が拡大した生物の駆除及び食害防止を図る必要があることから、今後も事業を継続し、漁業被害の軽減と豊かな水産資源の保全を図っていく。